



イベント掲載申し込み  
随時受け付け中!

KANICITY X 365days

イベントカレンダー

今日は  
どこに行く?



可児市ふるさと広報大使  
塚本明里さん

可児 イベント 365 検索

市のイベントに限らず、民間事業者  
や各団体が主催するイベントも掲載  
しています。

## 図書館だより

図書館本館 (広見) ☎5120  
帷子分館 ☎8530  
桜ヶ丘分館 ☎3473

**開館時間**  
本館 火～金 午前10時～午後7時  
土日祝 午前10時～午後5時  
帷子・桜ヶ丘分館 午前9時～午後5時

※本館は、7月21日(木)～8月28日(日)は、午前9時30分に開館します。

**休館日** 本館・分館共通  
毎週月曜日、29日(金)

※桜ヶ丘分館は、7月10日(日)、23日(土)は臨時休館します。

### 展示のご案内(本館)

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック開催間近! ブラジルのことを知る本展  
2016年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地、ブラジルに関連する本をたくさん紹介します。

期間 7月6日(水)～28日(木)

### かにっ子タイム

夏休みおはなし広場  
読み聞かせ、紙芝居、人形劇など盛りだくさんの3日間です。

期間 7月26日(火)～28日(木)

時間 ①午前11時～ ②午後2時～  
場所 図書館本館

### 夏休み講座

カンタン絵本づくり  
色画用紙などを使って絵本を作ります。

期日 ①8月2日(火) ②8月5日(金)

時間 午前10時～正午

場所 図書館本館

講師 メルヘンBOX

対象者 小学生

定員 各15人(先着順)

※親子での参加も可。

持ち物 はさみ、色鉛筆やカラーペンなど

申込開始 7月8日(金)

親子で楽しむ紙芝居

会場が一体となって楽しめる紙芝居です。

期日 8月7日(日)

時間 ①午後1時～ ②午後2時30分～

場所 図書館本館

講師 ala 紙芝居一座

定員 各30人(先着順)

※小学生以上は子どもだけの参加も可。

申込開始 7月8日(金)

工作講座「トラック」

楽しい工作教室です。

日時 8月10日(水) 午前10時～正午

場所 図書館本館

講師 工作☆ふしぎな泉

定員 30人(先着順)

※小学生以上は子どもだけの参加も可。

持ち物 はさみ

申込開始 7月12日(火)

## 広報番組のお知らせ

### ケーブルテレビ可児で

### いきいきマイタウン

7/2(土)～8(金)

ようこそ!市長室へ

7/9(土)～15(金)

うるおいライブ

7/16(土)～22(金)

好きなのはカニダー

7/23(土)～29(金)

簡単!山ごはんレシピ

1・2・3・4で健康づくり

7/30(土)～8/5(金)

戦国いくさ体験

放送時刻  
月～金曜日 7:00・12:00・19:00・22:00  
土・日曜日 12:00・19:00・22:00

### FMららで

### 可児市役所からこんにちは

7/7(木) 11:20～

ようこそ!市長室へ

7/14(木) 11:20～

可児市ふるさと広報大使塚本明里の「あかりい話」

7/21(木) 11:20～

戦国いくさ体験

7/28(木) 11:20～

可児市ふるさと広報大使塚本明里の「あかりい話」

おはよう可児市役所 月～金曜日 8:00～

発見!可児の魅力 毎週土曜日 10:00～

## もう一度確認を! 災害時の情報収集

### すぐメールかに

あらかじめ登録した携帯電話などのメールアドレスに、災害や気象に関する情報を配信します。そのほか、暮らしに役立つ市政情報も配信しています。

登録方法はコチラ



### 「防災無線」電話で確認サービス

専用電話番号 ☎0574(62)1548

防災無線で放送された内容を放送後に電話で確認することができます。

※通話料金が必要です。  
※防災無線放送後、24時間経過すると消去されます。

## お祭りが地域の絆をつなぐ



# ようこそ! 市長室へ

38



夏本番です。市内各所で行われる、無病息災などを願う伝統的なお祭りに参加して、故郷ならではの思い出をつくりましょう!

帷子石原地区の建速神社で行なわれる提灯祭り。1年の無事を願う12個の赤提灯を中心に、家族の無事を祈って各家から持ち寄られた白提灯が、闇夜の境内に浮かび上がります。兼山下町地区の虫送り祭は、夏の恐ろしい病気や害虫を追い払うため、病気や厄神などを乗り移らせた人形を船に乗せ、木曾川へ流します。土田地区の白鬚神社では、無病息災を祈る輪くぐり祭りが行われます。祭壇や茅の輪などが設置された境内の様子に、子どもでも神聖な雰囲気を感じることでしょう。観光的な派手さは

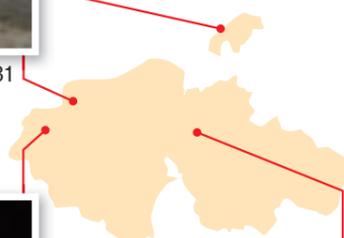
ありませんが、それだけに、素朴な先人の思いが伝わってきます。そして可児の奇祭、洞窟夏祭り。羽崎のお千代保稲荷にある、戦時



輪くぐり祭り 7/31



虫送り 7/31



提灯祭り 7/16



洞窟夏祭り 7/23,24

中の軍需工場跡の洞窟を使って開催されます。私が調べた限りでは、戦争遺跡を使用したお祭りは、日本でもここだけです。奥行きのある洞窟は、ひんやりとした空気が流れていて、涼しいですよ。毎年大盛況の可児夏まつりは、8月13日、14日に開催されます。可児の美味しいグルメが食べられる物産展や、お化け屋敷など楽しい企画が満載です。また、戦国城跡巡り事業の一環として展開しているチャンバラ合戦も14日に行います。新聞紙を丸めて遊んだ子ども頃の頃を思い出して、親子連れで

可児市長 町田成伸

参加してみませんか。各地で行われる盆踊りのはしごも楽しみます。五穀豊穡を願い、ご先祖様に感謝する盆踊りも、かつては大切な婚活の場でした。女性も男性も、浴衣姿で日頃は違う魅力をもたせましょう。伝統的なお祭りもあれば、新たに始まったイベントもあります。今年で6回目を迎え、年々人気が高まっている帷子花火大会は、その好例です。地域を盛り上げたいという思いから、有志の皆さんが始められたイベントも、続けられることで地域の大切な伝統になっていきます。可児市民の皆さんには、伝統を守っていく力がある一方で、新たなものを生み出す力もあると大変誇らしく思います。お祭りは娯楽であると同時に、集落の結束を強める大切な役割がありました。お祭りを通じてつながりを深めることが、地域の支え合いを守り、防犯、防災にもつながっていきます。それが日本に古くから伝わり、次の世代に引き継がなければならない、大切な精神だと思えます。